

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	平成30年5月11日(金) 19時00分から20時34分まで			
開催場所	東部コミュニティセンター			
参加人数	10人 (男性8人 女性2人)			
班 構 成	2班 木村 晴恵 小原 健一 河野 照代 藤田 博 松岡 光子 松下 嘉城 宮宅 良			
役割分担	代 表 者	木村 晴恵	司会進行者	宮宅 良
	報 告 者	松下 嘉城	記 録 者	松岡 光子
報告内容	議会の活動状況 予算等の審議状況 その他の事項 ・ 3月定例会及び平成30年度予算特別委員会報告			
報告に関する 質疑	(質疑)		(答弁)	
	Q	中央公民館改修で7月から10月までは使用できないとあるが、「東はりま芸能祭」の開催はいつ頃か。	A	芸能祭の日程は聞いていない。改修後だと思う。改修中に大人数が使用する場合、いきいきセンター3階の使用も可能である。 【補足説明 生涯学習グループ】 芸能祭の日程は、12月2日(日)である。
	Q	大ホールのリニューアルは、プロジェクトチームでしているのか。稲美町のコスモホールのような施設を造ってほしい。	A	建て替えではなく、担当グループが住民の声を聴き入れた中で、大ホールの改修を行う。雨漏り対策、天井、LED照明、音響機器、ステージ幕などを更新する。
	Q	中央公民館の改修費に対し国・県からの補助はないのか。	A	補助はない。公共施設整備基金から1億円を使って行う。
	Q	外来種(アカミミガメ、アカカミアリ)対策はどのように考えているのか。	A	町単独での取り組みは難しい。狐狸ヶ池では3年前から専門家により生態系調査を行い、アカミミガメの侵入路を確認し防御している。 アカカミアリは町内では発見

	<p>Q 広域ごみ処理施設の建設が進んでいるが、ごみ有料化は。</p> <p>Q 東部コミュニティセンターの建て替えはしないのか。</p> <p>Q 古宮地区で旧浜国道南側の住宅地は、町道でありながら道幅が狭く緊急車両などが進入できない。空き家も多くなり衰退する一方だ。どのように思っているのか。</p> <p>Q 定例会以外、議員がどう活動しているか見えない。</p> <p>Q 議員として政策、大きなテーマがあれば目標と理由など聞きたい。</p>	<p>されていない。</p> <p>【補足説明】</p> <p>すこやか環境グループ）アカカミアリは、粘着シートを設置して上陸確認調査をしている。</p> <p>A 町の方針では、有料化をしないと聞いている。</p> <p>A 意見、要望は聞いているが雨漏り等の補修はしており、今のところ計画はない。</p> <p>A 道路の拡幅を進めるため、道路用地の寄付や無償貸借の締結に取り組んでいる。空き家に関しては調査が進んでおり、空き家バンク制度も始まっている。</p> <p>A 定例会だけでなく委員会出席と準備、提出議案の勉強、一般質問のための準備、研修、先進地視察などがある。年4回の定例会だけでないことをご理解ください。 議会基本条例に基づく議会報告会も活動内容のひとつである。</p> <p>A 個人の意見はこの場では言わないものとして進めている。総務建設常任委員会では、高齢化社会の交通政策や指定管理者のモニタリング評価などに取り組んでいる。厚生教育常任委員会は、学校給食の公会計化などに取り組んでいる。空き家対策は、両委員会で調査している。</p>
--	---	---

意見・提言等	(意見・提言等)	(対応)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学校で道徳が教科になるが、これは家庭内で行うものではないか。 ● 都市計画グループに道路を造ってほしいと要望したが、「開発は開発業者がするもので町としてはしない。住民全員の総意があれば町は動く」と言われた。これはハードルが高い。今後古宮地区はどうなるのか不安である。都市計画を作ってほしい。議会で取り上げてほしい。 ● 福祉としてサービスするだけでなく、動ける高齢者の活用を考えることが大事と思う。 	
備 考		

議会報告会報告書

開催日時	平成30年5月11日 19時00分～20時30分まで			
開催場所	野添コミュニティセンター			
参加人数	13人(男性 11人 女性 2人)			
班構成	1班 奥田 俊則 大瀧 金三 岡田 千賀子 神吉 史久 田中 久子 藤原 秀策			
役割分担	代表者	奥田 俊則	司会進行者	田中 久子
	報告者	岡田 千賀子	記録者	神吉 史久
報告内容	議会の活動状況 予算等の審議状況 その他の事項 ・3月定例会及び平成30年度予算特別委員会報告			
報告に関する質疑	(質疑)		(答弁)	
	Q	議会で質疑に対する答弁などで事実と反すると思われるものがあれば、住民はどの様に対処すればいいのか。	A	まずは、担当グループに申し出てほしい。団体からの意見であれば対応しやすいと思う。また、議会にも請願や・陳情といった制度がある。
	Q	介護保険料が増額となった理由は。また、播磨町の高齢化率は。	A	基金を2億円取り崩すなどの対応もとっているが、高齢者の増加や施設整備などの理由で増額を余儀なくされている。高齢化率は約26%である。
	Q	福社会館に新設された総合相談窓口は、具体的にどの様な問題に対応してもらえるのか。	A	知的・身体障害や認知症、一人暮らし障害等の複合した相談にも対応する。6月号の広報で説明があると聞いている。
	Q	総合相談窓口の設置により、従来の庁舎窓口や社協での相談も統合されるのか。	A	従来の相談対応が統合されるのではなく、新たな窓口が増設されると理解してもらいたい。
Q	住宅リフォーム助成についてはどこに相談すればいいのか。またPRはどの様に行っているのか。	A	住民グループに相談してもらいたい。また広報などで定期的にPRしている。	

	<p>Q 街灯LED化に関連して、町設置と自治会設置の街灯の区分けは。</p> <p>Q アサリの養殖については、進捗をどの様に確認できるのか。</p>	<p>A 主要道路や通学路については町設置、それ以外は自治会設置となっている。</p> <p>A 漁業振興を目的として漁協で行われるもので、秋ぐらいには状況を報告できるのではないかとと思われる。</p>
意見・提言等	(意見・提言等)	(対応)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 各財産区の区域の境界など財産区についても、議会で更に研究してもらいたい。 ● 土山駅南にある時計のモニュメントは町外からの来訪者には設置意図がわかりにくい。何か表示を考えては。 ● 通学路などの道路側溝には蓋掛けなどの対応が必要だ。 ● 北小学校の廃校に伴い、北小への通学路の街灯については、必要性のないものは撤去すると聞いていたがそのままになっている。 ● 野添北公園の遊具で中学生（特に町外の）が遊んでいて、小さい子供がケガをしないか心配だ。 ● 野添北公園の日本庭園内の橋が架け直されたが、色が地味になった。以前のような色のほうがよい。 ● はりま文化ゾーン総合整備基本計画が途中で凍結されたままになっている、議会でも調査してもらいたい。 	
備考		

議会報告会報告書

開催日時	平成30年5月12日 19時00分～20時30分まで			
開催場所	西部コミュニティセンター			
参加人数	6人(男性 5人 女性 1人)			
班構成	1班 奥田 俊則 大瀧 金三 岡田 千賀子 神吉 史久 田中 久子 藤原 秀策			
役割分担	代表者	奥田 俊則	司会進行者	田中 久子
	報告者	岡田 千賀子	記録者	神吉 史久
報告内容	議会の活動状況 予算等の審議状況 その他の事項 ・平成30年3月定例会の議案等の審議について			
報告に関する質疑	(質疑)		(答弁)	
	Q	工場から目に見えて煤煙が飛んでいる。環境測定は十分にできているのか。	A	播磨町でも環境測定は行っている。また、神戸製鋼所でも行われており、昨年 of 自主管理目標値を上回った内容も含め公表されている。
	Q	広域化されるごみ処理場では、発電や温水の活用を行うのか。	A	発電は行われる。温水活用は要望などもあるが、決定はされていない。
	Q	播磨臨海地域道路は、どのあたりを通るのか。	A	まだ正確なルートは決まっていないが、播磨町を大きく通る事はないと思われる。
意見・提言等	(意見・提言等)		(対応)	
	●	昔から問題となっている交差点がある。信号を設置するのが難しければ、交差点をカラー塗装にするなどの対策が取れないか。		
	●	町外であっても、近隣の工場とは環境協定を結ぶなど、環境対策を考えてもらいたい。		
	●	シニアクラブは少人数であっても、補助対象として認めてもらいたい。		

	<ul style="list-style-type: none"> ● 明姫幹線南側歩道の播磨北小前歩道橋のフェンスに、廃棄自転車があるので対応を。 ● 明姫幹線の街路樹周辺は、草引きができていない。 ● 自治会で防犯見守り隊をしているが、かなり無理をして実施している面もある。子どもたちの安全と負担軽減の意味でも通学路に防犯カメラを設置してほしい。 ● 健康いきいきセンターの送迎の駐車は、かなり改善されているが、まだ不十分だ。 ● 播磨町のスポーツ施設などの利用は、町外の利用者が多い。町民が利用しやすいよう料金や予約方法などを考えてほしい。 ● 気候が変わり降水量が多くなっている。今の河川管理で大丈夫か心配だ。 ● 4月の広報配布時に、多くのものが同時に配布される。もっと他の月にも分散したほうが、読む人が増えるのではないか。 	
備 考		

議会報告会報告書

開催日時	平成30年5月12日(土) 19時00分から20時30分まで		
開催場所	南部コミュニティセンター		
参加人数	16人 (男性12人 女性4人)		
班構成	2班 木村 晴恵 小原 健一 河野 照代 藤田 博 松岡 光子 松下 嘉城 宮宅 良		
役割分担	代表者	木村 晴恵	司会進行者 宮宅 良
	報告者	松下 嘉城	記録者 小原 健一
報告内容	議会の活動状況 予算等の審議状況 その他の事項 ・3月定例会及び平成30年度予算特別委員会報告		
報告に関する質疑	(質疑)		(答弁)
	Q	福祉会館の総合相談窓口とは何か。行政全般のワンストップサービスの窓口とは違うのか。	A 行政総合窓口ではなく福祉相談、生活相談の窓口として捉えている。最近では、介護と育児や障がい者と高齢者など相談事案が複合化してきており、これらに対応できるようにする。
	Q	介護保険料は、値上がりするの か。今後はどうなるのか。	A 介護保険料は、3年ごとに見直しを行っている。要介護認定者の増加などもあり、今回は値上げとなるが、急激な値上げを防ぐため基金を取り崩して対応した。高齢化の進展で今後も値上げは避けられないと思う。
	Q	特別会計の財源は、どうなっているのか。	A 例えば、国保特別会計であれば被保険者からの保険料や一般会計からの繰入金などである。
Q	学校の大規模改造工事を行っているが、耐震面での不安はないのか。	A 播磨町では学校園の耐震化工事は、完了している。今回、窓ガラスを強化ガラスにしたり、児童生徒の要望に配慮したトイレ	

		の改修工事も実施する。
Q	中央公民館の改修とは、どのようなものか。建て替えは、考えていないのか。	A 音響機器の更新、雨漏りの対策、カーテンやステージ幕の交換、フロアの改修などである。来年度には、研修棟の改修も予定している。財政面の負担を考えて、現施設を改修して長寿命化を図る。
Q	アサリの養殖とあるが、誰が行うのか。本荘貝の方が良いのではないのか。	A アサリの養殖は、漁協で行う。本荘貝（ウチムラサキ）の稚貝の放流事業も毎年実施している。
Q	町内でも人口が増加している地域は偏っているが、学校施設の不足や学区の見直しなどはないのか。	A 南小学校では、児童数の増加で校舎の増設を行って対応している。学区の見直しについては、予定されていない。
Q	待機児童の今年の状況はどのようなのか。	A 昨年度は、10名強であった。今年度は約40名である。待機児童については、現在解消に向けて調整している。平成31年度開設に向け、新しい保育施設を公募している。
Q	狭い道路の拡幅について、町の方向性はどうなっているのか。	A 条例整備を行って、道路用地の寄付や無償での使用貸借を所有者の方をお願いして進めている。ランドデザインを描いて町で主体的に取り組むところまでは、現状できていない。
Q	高齢者でごみ出しに困っている方がいる。遠慮なく気軽に援	A ごみの戸別収集の制度はあるが、条件がある。条件の緩和、

	<p>助を求められるようにできないのか。</p> <p>Q 町内から若者が流出している。町内で働けるような雇用環境の整備はどうか。</p>	<p>見直しについて、議会でも取り上げている。今後も改善を求めていきたい。</p> <p>A 新島には多くの企業があるが、従業員に播磨町住民は少ない。地元採用を進めるように働きかけを行っていると聞いている。</p>
意見・提言等	(意見・提言等)	(対応)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 通勤の自動車が、生活道路を朝の時間帯などに多く通行しているのが危険である。 ● 水路清掃の分担が、水利組合と自治会で不明確になってきている。分担をきちんと行政でやってもらいたい。 	
備考		